

ピアノ&トーク

祖国を追われたショパンの思いを

崔善愛さんが語り奏でる平和コンサート

演奏：「幻想即興曲」「革命のエチュード」「別れの曲」ほか



崔 善愛

(チェ・ソンエ)

福岡県出身。愛知県立芸術大学大学院修士課程修了後米国インディアナ州立大学大学院に三年間留学。伊・独などの国際音楽祭に招聘され、近年は『ショパンの手紙』、『ベートーヴェン物語』、『被爆ピアノコンサート』を全国で展開。主な著書『自分の国を問いつづけて』（岩波ブックレット）、『父とショパン』（影書房）、『ショパン～花束の中に隠された大砲』（岩波ジュニア新書）など。現在、明治学院大学非常勤講師。日本ペンクラブ会員・言論表現委員。2019年4月より『週刊金曜日』編集委員



21歳で外国人登録の指紋押捺拒否。その後20年間闘い続けたチェ・ソンエさん。在日というだけで人としての権利を認めなかった国日本。チェ・ソンエさんが体験した経験は国を追われて望郷の思いを込めて作曲したショパンの境遇と重なるものがあります。その背景を聞き彼女の奏でるピアノの音色に耳を傾け、これからの未来を創るために我々が何ができるかを共に考えたい。そんな思いを込めてチェ・ソンエさんのトーク&ピアノコンサートを企画しました。ショパンの思いを知って聴くピアノは今までと違う音色かも知れません？

開催日：2024年 11月2日（土）



13：30開場 14：00開演 16：00終了予定

会場：櫛のホール3階小ホール

※駐車場が少ないため公共交通を利用して下さい。

参加協力券：1,500円

小中学生：500円

主催：平和のための戦争展・のだ実行委員会

問合せ先：04-7129-4297（田口）



東武野田線愛宕駅西口より徒歩13分